

水すまし ATⅡ型

穿孔テスト報告書

平成25年10月

※AT-Ⅲ型及びⅣ型も穿孔に関わる仕様・機能に変更はなく、
当Ⅱ型穿孔テストデータと差異はありません。

株式会社エアテックジャパン

目的：①外壁工事に於ける室内環境の騒音レベルの測定

②他社同等品の騒音レベルの測定と比較

③振動ドリルの騒音レベルの測定と比較

概要

実施日：平成25年10月24日

躯体：SRC造5階建て磁器タイル壁

部位：3階ベランダ

使用機器

騒音測定機：CUSTOMSOUND LEVEL METER SL-1350

穿孔ドリル：水すましATⅡ型（8000回転/分）

他社同等品（8000回転/分）

日立振動ドリルV-19（1100回転/分、16500打撃/分）

測定方法：屋外＝ベランダ作業箇所より水平2m位置

：室内＝屋外作業箇所室内側壁より水平2m位置

：穿孔＝ダイヤモンド径6.5φ穿孔深さ50mm

測定結果

(単位：騒音＝dB、時間＝秒)

回数	水すまし			他社同等品			振動ドリル		
	屋外	室内	穿孔時間	屋外	室内	穿孔時間	屋外	室内	穿孔時間
1	86.6	61.4	25	83.3	73.1	24	88.3	89.1	23
2	85.3	65.2	21	84.3	68.3	28	87.1	88.7	21
3	85.9	64.8	33	86.9	71.1	31	82.2	86.3	19
4	82.2	65.5	24	89.4	68.9	36	87.9	88.0	25
5	84.8	66.8	29	82.8	68.2	27	81.9	88.5	22
6	89.1	63.1	32	84.8	72.7	29	84.3	84.7	22
7	85.3	67.9	30						
8	83.5	68.1	26						
平均	85.3	65.3	27.5	85.2	70.3	29.1	85.2	87.5	22.0
その他 外観等	屋外の作業環境内では他社と変わらず。 タイルにきれいな真円が開く。			作業音、時間とも水すましとほぼ同等。 斜め切り必要なためタイル穴下にダレができる。			打撃音は室内の方がうるさく感じる。 タイルの穴周りに欠けがひどい。		